



岩手県高等学校教職員組合 〒020-0883 盛岡市志家町11番13号 高校教育会館内
TEL 019-624-5227 FAX 019-653-2285 E-mail:iwako@jtu-iwako.jp
岩手高教組機関誌 発行/情宣部 印刷/杜陵プリント社

●日教組中央委員会 ●人権教育実践交流集会 ●原発のない福島を！ ●さようなら原発 ●支部教文部長・教研推進委員長合同会議 ●法律相談 ●シリーズお温習いしましょう！ ●喜怒哀楽 ●クイズ

日教組第162回中央委員会

3月12日、日本教育会館で開催され、高教組から中央委員2人が参加しました。

岡島中央執行委員長は挨拶で、東日本大震災・東電福島原発事故から8年が経過しても、復興の道のりは未だ半ばであり今後も支援を継続することを確認し、また豪雨、台風、地震などの自然災害による甚大な被害に対する、各単組の「災害支援カンパ」に謝意を表しました。子どもの権利条約の国連採択から30年、日本が批准してから25年を迎えるにあたり、子どもをとりまく状況は深刻さを増していること、さらには私たちの限界を超えた働き方は、私たち自身の問題だけに限らず、子どもの学びにも影響を及ぼすことを指摘しました。

議事では、経過報告・当面のとりくみ、予算関係、役員候補の補欠選挙など20本の議案が承認されました。

討論では、教育予算拡充、免許更新廃止を求める要求や部活動指導手当削減反対など、各県のとりくみの報告がありました。また、沖縄からは県民投票実施を求めた27歳の若者の行動は、高校時代に生徒会長として制服の改革をすすめた経験がもとになっているということが話されました。民主主義や制度変革への参加体験を持つこのような若者が増えていく世の中になって欲しいという報告に、会場から賛同の拍手が起こりました。高教組は、復興はまだまだ道半ばであること、例えばそれは、話題になりがちな被災地の施設設備の復旧・復興の裏にある、被災者一人ひとりの生活やこころの再建・回復がすすんでいない実態に表れていること。また、そのような状況下での高校再編計画が単なる数あわせにならないように、各市町村長と丁寧に意見交換をしていくことを報告しました。

「職場をとりくみの原点とし、働き方改革、組織拡大・強化をすすめる特別決議」と「安倍政権による憲法『改正』に反対し、憲法理念の実現をめざす特別決議」の2本の特別決議が採択され、教職員の働き方改革の前進と、教育課題の解決や子どもたちに平和な未来をつなぐ運動をすすめることを確認しました。

大会後には、既に推薦決定をしているみずおか俊一さん（参議院議員立候補予定者・元日政連議員）の当選をめざす総決起集会が行われました。



挨拶する岡島中央執行委員長